



平成 29 年 2 月 22 日

報道機関各位

IPU-E プロジェクト活動報告会を開催します

「IPU-E プロジェクト」（略称「E プロ」）は、地域活性化・国際交流・社会貢献・経済活動などに関することについて「本学の学生が複数メンバーで企画・計画・実行するとともに振り返り、評価し、改善していく」というプロジェクトを実施する団体に対して、活動資金や指導者を通じて大学が支援する本学独自の制度です。

この制度によって今年度は 8 団体が活動してきましたが、このたび次のとおり活動報告会を開催しますので、お知らせします。

報道機関の皆様方には、当日のご取材につきましてよろしくお願いいたします。

記

1 日 時 平成 29 年 2 月 27 日（月） 13:00～15:00

2 場 所 岩手県立大学 マルチメディアラボ

（共通棟 B（ソフトウェア情報学部 A 棟と同 B 棟の間）、4 階）

3 発表団体 8 団体（別紙参照）

4 内 容

(1)	あいさつ	似鳥 徹 学生支援本部長
(2)	各団体から活動紹介	2 分×8 団体
(3)	ポスターセッション	8 分（報告 5 分＋質疑応答 3 分）×8 クール
(4)	講評	

（「E プロ」の概要）

- 1 団体あたり 30 万円を限度に、大学が活動資金を支援します。
- ちなみにこの制度は本学が創設したものですが、その後、県においても同様の制度が創設されました。
- この事業で学生に期待することは、学部・学年の垣根を超えて、メンバーが企画・立案から実施・運営など一連のプロセスを体験するとともにスケジュール管理や組織運営を自主的に行うことを通じて、繋がりを密にし、知の共有を図るとともに他分野や異なる価値観に対する理解を深めることなど。それによって学生の「就業力」が高まることを期待しています。

<本件に関するお問い合わせ先> 岩手県立大学 学生支援室長 高橋一教 電話 019-694-2020
icky@ipu-office.iwate-pu.ac.jp



〈平成 28 年度 IPU-E プロジェクト採択事業一覧〉

No.	グループ名 代表者、コーディネーター	プロジェクト名称および事業概要
1	yurue(ユルイー) 今野遼太(リフト3年) メンバー：5人 CD：後藤裕介(教員)	「Rootersプロジェクト」 希望郷いわて国体において、観戦者をサポートする Android アプリ Rooters を開発・公開。アプリコンテストへも出場した。(アプリ開発、リリースに向けた広報活動、アプリコンテストへの参加)
2	しまもぐプロジェクト 佐藤千花(社福3年) メンバー：15人 CD：宮城好郎(教員)	「しまもぐプロジェクト」 東日本大震災の被災地支援を目的としたこれまでのボールペン販売に加え、今年度は新商品(蛍光ペン)の開発など、新たな試みに挑戦した。(新商品(蛍光ペン)の開発、募金型自動販売機デザイン、県内外での販売活動)
3	HANALLE→ (ハナレヤ) 内田祐貴(リフト4年) メンバー：13人 CD：内田信平(教員)	「離れ家プロジェクト」 花巻市の地域活性化を目的に、若者たちの居場所(日常的に利用できる学習スペースや世代間交流施設など)づくりを行った。(建築基礎知識の習得、DIY、DIYワークショップイベントの開催)
4	Make up! IPU バリアフリー 深尾果南(社福3年) メンバー：14人 CD：瀬戸泰(職員)	「学内バリアフリーマップ作成プロジェクト」 勉強会の開催や他大学への訪問などを通じてバリアフリーマップの作成方法を一から学び、岩手県立大学内におけるバリアフリーマップを作成する。(他大学への訪問・当事者の方への聞き取り調査、バリアフリーマップの作成)
5	音楽ボランティア団体 じょいんと 清信佳奈(社福2年) メンバー：23人 CD：佐藤育子(学外)	「高齢福祉施設・児童福祉施設音楽ボランティア」 福祉施設を訪問し、高齢者の方々や子どもたちと交流を図るほか、手洗い指導曲「ぴかぴか手洗い」の普及活動、アンケート調査による各施設のニーズ把握を行った。
6	CO-CO-CCO(ココッコ) 高橋健太(社福1年) メンバー：10人 CD：宇佐美誠史(教員)	「住田町若者会議プロジェクト」 「いわて創造学習」での学びを活かし住田町での活動を行うため、住田町の方たちとのつながりをつくる。(町民との交流、若者会議実現に向けたニーズ調査)
7	Discover IWATE プロジェクトチーム 川村大志(総政3年) メンバー：5人 CD：高橋美樹(職員)	「Discover IWATE プロジェクト」 留学生と一緒に岩手の魅力を探る、国際交流×地域をテーマとしたイベントを行った。(震災復興映画「東北の新月」上映会、地域の魅力について考えるワークショップの開催)
8	UMORE(ゆーもあ) 柳町一磨(リフト3年) メンバー：5人 CD：安宅美帆(職員)	「UMORE プロジェクト」 岩手県内の大学生をモデルとした岩手発信の大学生向けファッション雑誌を刊行する。(各大学での撮影、編集・デザイン、販売活動)